

## 表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) <a href="http://www.ide.go.jp">http://www.ide.go.jp</a>
雑誌名	部族と国家：その意味とコートジボワールの現実
発行年	1996
出版者	アジア経済研究所
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2344/00012980">http://hdl.handle.net/2344/00012980</a>

アジア経済  
研究所

# 部族と国家

——その意味とコートジボワールの現実——

原口武彦著

研究双書

# 部族と国家

——その意味とコートジボワールの現実——

原口武彦著

アジア経済研究所

研究双書No.456

原口武彦著『部族と国家——その意味とコートジボワールの現実』

**Buzoku to Kokka: Sono Imi to Kôto-Jibowâru no Genjitsu**

("Buzoku" and the State: A Case Study of Côte d'Ivoire)

Takehiko HARAGUCHI

*Contents*

Introduction

Part I Realities of African Tribes

Chapter 1 The Composition of Tribes in African Countries

Chapter 2 The Composition of Tribes in Côte d'Ivoire

Chapter 3 Sample Surveys on 8 Tribes in Côte d'Ivoire

Chapter 4 French Colonial Policy in Côte d'Ivoire

Part II Tribes and State Building

Chapter 5 Multi-tribal States and Languages

Chapter 6 Multi-tribal States and Multi-party Systems

Part III Meanings of "Buzoku"

Chapter 7 Tribe and Nation

Chapter 8 The Alternative Words for "Buzoku"

Chapter 9 Conclusion

(Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 456)

Published by the Institute of Developing Economies, 1996

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

## 部族と国家

はらぐち たけひこ  
原口 武彦(新潟国際情報大学教授)

部族と国家

—その意味とコートジボワールの現実—

研究双書456

1996年3月1日発行©

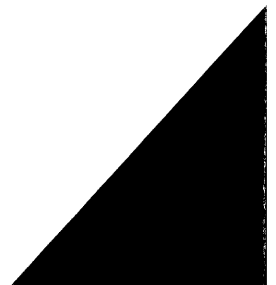
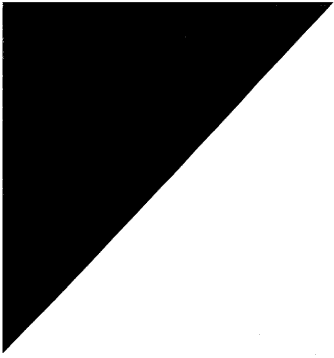
著者 原口武彦

発行所 アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

印刷所 勝美印刷株式会社

ISBN4-258-04456-3



# 目 次

まえがき

序 章 本書の構成，課題，方法 .....	3
I 本書の構成 .....	3
II 課題と方法 .....	3

## 第 1 部 部族の現実

第 1 章 アフリカ諸国の部族構成 .....	11
第 2 章 コートジボワールの部族構成 .....	19
第 3 章 コートジボワール諸部族の実態 .....	29
I 系譜 .....	34
II 規模 .....	34
III 部族名の由来 .....	37
IV 部族の起源 .....	39
V 言語 .....	40
VI 政治組織 .....	41
VII 親族組織 .....	42
VIII 生業 .....	43
IX まとめ .....	45



第4章 フランスの植民地政策 .....	49
I 保護領条約 .....	50
II 内陸部の軍事的征服 .....	56
1. 概況 .....	56
2. 事例——グロ族とバウレ族の場合 .....	57
3. サモリ帝国 .....	70
III 植民地行政区画の設定 .....	74
1. バウレ族 .....	77
2. ゲレ族 .....	78
IV まとめ .....	81

## 第2部 部族と国家形成

第5章 多部族国家と言語 .....	89
I アフリカ諸国の言語状況 .....	89
II コートジボワールの言語状況 .....	94
1. 部族構成 .....	94
2. フランス語の普及 .....	96
3. 複数部族語の併用 .....	98
4. ジュラ語とバウレ語 .....	101
III コートジボワールの言語政策 .....	106
IV まとめ——コートジボワールの言語政策理念の批判的解釈—— .....	113
第6章 多部族国家と複数政党制 .....	119
I 1990年選挙とその開票結果 .....	122

1. 大統領選挙 .....	124
2. 国民議会選挙 .....	126
3. 地方自治体議員選挙 .....	132
II PDCIと部族主義 .....	134
III FPI台頭の意味 .....	141
IV まとめ.....	148

### 第3部 部族の意味

第7章 部族と民族 .....	157
I 部族と人類学 .....	157
II 民族と部族——モーガンの『古代社会』—— .....	163
III 民族と部族——湯浅赴男の「民族論」—— .....	176
第8章 部族のよびかえ .....	191
I tribe(英)とethnie(仏)またはgroupe ethnique(仏) .....	191
II tribeのよびかえ——ethnic group .....	195
III 部族のよびかえ——民族, エスニック・グループ .....	199
1. 民族によるよびかえ .....	199
2. エスニック・グループによるよびかえ .....	202
IV 部族の再定義 .....	206
第9章 結論——族的存在としての人間—— .....	211
I 部族概念の有効性 .....	211
II 族的存在としての人間 .....	215